

報告者について

氏名(所属専攻・職名)	野本 忠司 (日本文学研究専攻・准教授)
略歴	<p>学歴</p> <p>慶應義塾大学文学部英米文学科                  上智大学大学院外国語学研究科・文学修士 (言語学)                  奈良先端科学技術大学院大学・博士 (工学)</p> <p>職歴</p> <p>日立製作所・基礎研究所                  国文学研究資料館</p>
専門分野	情報科学、言語工学
現在の研究テーマ	電子資料館の高度化に向けた、情報検索、抽出、インターフェースの研究及び自然言語処理の基礎研究

報告内容について

題名	計量分析による日米メディアの比較
概要	<p>私たちは日頃、新聞、放送などのニュースに触れ、世の中の情勢を知覚し、それに基づいて行動するというのが一般的であろう。しかし、国内のメディアの中で生活しているとそのバイアスに気付かず、知らぬ間に世界の常識から逸脱した感覚を持ってしまうことがある。本発表では、このような情報バイアスの解消に向け、米シンクタンク PEJ (Pew Center for Excellence in Journalism) の報道指標である News Coverage Index (NCI) をベースにした、計量的なメディア分析手法を紹介する。実際に本手法を震災直後の日米のニュース報道に適用し、日米メディアで事故当時どのようなアジェンダが設定され、それらがどのように推移していったか、マクロなレベル (量的な観点) から見ていきたい。</p>